

隼工新聞

学校活動紹介通信
2021 1月号

隼工祭・隼工展 工夫を重ね実現

十一月十八日、隼工祭・隼工展「Be the light～暗い世を明るく照らす光となれ～」を校内で開催しました。新型コロナウイルスの影響で保護者らも来場できない中、生徒会を中心にはがでかを模索しながら、感染防止対策を最優先に実施に向けて努力してきました。例年とは異なる分、独創的な企画が生まれたり、新たな発見もあつたとなりました。生徒会の皆さん、お疲れ様でした。



力合わせて クラスマッチ開催へ

十二月二十三日、クラスマッチを開催しました。生徒会や体育委員会が主体となり、コロナウイルス感染症防と想い出づくりを両立させる新たな形での開催に挑戦し、例年とは違う青春の一こまを刻みました。

競技は三密を避けるため、応援は該当クラスのみとし、参加者は、競技出場時以外はマスクを着用。応援は拍手のみとしました。種目は男子がバスケットボールとキックベースボールで、

実践的な学びの場 企業出前授業開催

十二月三日、情報技術科二年生を対象に「企業による出前授業」が行われました。株式会社ソフト流通センターの今針山氏を講師にお迎えし、IT業界のメリットとデメリット・現状と課題・将来性についてお話しいただきました。生徒らは、IT業界の最前線で働く講師の話を真剣に聞き入っていました。IT関連企業への就職やIT関連の上級学校への進学割合が高い情報技術科の生徒にとって、大変有意義な授業となりました。



クラス一丸となつて熱戦を展開。会場はマスク姿で応援する仲間の拍手と熱気で包まれ、楽しい思い出作りの場となりました。生徒会や体育委員会の皆さん、お疲れ様でした。

高校生の住まいを考えるテーマに実施された「第十四回高校生ものデザインコンテスト インテリアデザイン部門」において、インテリア科三年の小浜さんが優秀賞を受賞しました。このほか三名の生徒が奨励賞を受賞しました。

また、「第五十六回建築設計競技」においてインテリア科二年の鮫島さんが、銅賞を受賞しました。

今回の課題は、「地方都市の郊外で自然を感じながら、家族みんなで豊かに暮らせる家を、自分の感性で、家族の新たな夢あふれる住まいを自由に提案する」というものでした。

日頃の学習の成果を十分に發揮し、素晴らしい結果となりました。受賞された皆さん、おめでとうございます。



小浜さんの作品